

経営上の問題からみても30床は少ない。増床を認めるべき」との賛成討論があった。

本請願は、賛成多数で、採択すべきものと決定した。

### 文教常任委員会

●平成20年度宇城市一般会計補正予算(第4号)

○生涯学習推進事業納付金の減額について

「生涯学習推進事業納付金が150万円の減額となっているが、どのような経緯か」との質疑に対し、「国際理解教育情報センターの代表者が経営しているNPO団体の、不知火支所内の生涯学習プラザにおける事業に対する事業納付金の減額である。当初の計画で150万円の事業利益分を市に納入するということがあったが、実績報告において事業利益がなく、150万円の納入が見込めなため減額である。」

## UKI-CITY ASSEMBLY REPORT 一般質問 UKI-CITY ASSEMBLY REPORT

河野 一郎 議員

「宇城市の財政について」

問 夕張市みたいな財政再建団体に、転落すると心配されている市民がたくさんおられる。私は、「不安に対して」夕張市破綻以降、法改正がなされ、国のチェック体制と現在の宇城市の数値が健全であり、宇城市の今後10年間の財政見通しが立てられ財政安定のためにすべきことが明確に方向付けされている。県下48市町村に比べて平均以上の財政力がある。以上の根拠で宇城市が財政再建団体に陥ることはないと言っている。市長、将来宇城市が財政再建団体に陥る可能性があると思われているのかお

事業計画書の提出がなされてきたにもかかわらず、実績報告により、計画と実績に相当のずれがあることが判明した。受託者に対して苦言を呈し、改善させている。指導不足を反省するとともに、21年度は契約を見直す方針で進めている」との答弁があった。

○小中学校施設の防水改修工事費について

「学校施設の防水改修工事費の予算が多額に計上されている。改修工事は良いことだと思うが、以前から心配されている陸屋根と民家型屋根における漏水に関する比較調査をしたのか」との質疑に対し、「漏水の改修工事は、なかなか補助事業に当たらないため、地域活性化・生活対策臨時交付金は良い機会として漏水防止工事に取り組むことにした。比較調査についてはまだ取り組んでいない」との答弁があった。

尋ねたい。  
市長 宇城市は、財政健全化法による許容範囲の財政運営がなされているが、今、一生懸命勉強中で、最終的な結論はまだ得ていない。

「宇城市の施設について」

問 小学校施設など市財産を処分すると考えておられるが、どの施設をいつ売却されるのか、どのような計画があるのかお尋ねしたい。  
市長 統合により廃校になった三角町にある6か所の学校施設のうち、校舎を今後5年以内に廃止、売却または、宅地分譲化する方向で検討中である。

「子育て支援について」

問 宇土市が昨年10月から小学校3年生までの医療費助成制度を導入している。宇城市でも宇土市並の医療費助成を求めたい。  
市長 現在、宇城市では、小学校就学前まで対象としている。その対象年齢の更なる引き上げを子育て支援策の一つとして検討し、今

○地上デジタル放送対応TV買替事業について

「地上デジタル放送対応TV買替事業において、価格等の諸問題があると思うが、業者選定をどう考えているのか」との質疑に対し、「購入の方法等については検討していない。地元の業者が参加できるものならば考慮したい」との答弁があった。

●平成21年度宇城市一般会計予算

○世界遺産関係県市協議会負担金について

「文化財保護費に世界遺産関係県市協議会負担金が計上されている。一般的な負担金からすれば高額だと思われるが、使途は何か」との質疑に対し、「6人程度の専門家の委員が、海外から調査等の目的で来日される際の旅費、費用弁償等が主である。その経費すべてを協議会で負担すること

宇土市「子ども医療費助成制度」  
平成20年10月から  
子ども医療費助成制度を導入する。  
対象 小学校1年生から小学校3年生まで  
自己負担限度額  
・通院 医療機関ごとに1,000円/月  
・入院 医療機関ごとに2,000円/月

尾崎 治彦 議員

「戸馳大橋の老朽化等の対応について」

問 具体的にどのように進めていく考えであるのか。  
市長 戸馳大橋は、地域住民には生命・財産を守る唯一の橋で、私も十分認識し、橋の老朽化は日頃から大変気に掛けている。今後1年間、財源面を含め皆様方と共に協議を重ねて方向性を定め、一つの案を決定したい。  
問 これまでは(株)篠崎造船所役員の立場で、また県会議員の立場で、今回からは市長という道路管理者として

「なっている」との答弁があった。

○スクールバス業務委託料について

「豊野小学校のスクールバスは運行業務の委託をしているが、どのような状況なのか」との質疑に対し、「二角小学校2台、不知火中学校1台のスクールバスは、それぞれ運行業務を委託しているが、豊野小学校の1台については、スクールバス借り上げのため、自動車賃借料として使用料及び賃借料に予算計上している。運転は市の非常勤職員が行う形態をとって



豊野小低学年用スクールバス

いる」との答弁があった。

●平成21年度宇城市奨学金特別会計予算

○奨学金の貸付金返済について

「奨学金の返還はどのようになっているのか」との質疑に対し、「貸付期間は、高校3年、短大2年、大学4年となっており、返還については、1年間据え置き、その後それぞれ借りた年数の倍、高校の場合は6年、短大4年、大学8年が返還期間となっている。宇城市奨学金は、平成17年度からの貸付のため、第1期の高校生の場合は、平成21年度からの返還となる」との答弁があった。



市長 誠に申し訳ないが、その状況を理解していなかったもので、上がったものに対して精査をした。

「三角駅前振興と西港の整備について」

問 具体的にどのように進めていく考えであるのか。  
市長 東港は天然の良港であり、西港も世界遺産登録暫定候補一覧表に挙げられるなど、その価値が高く評価されている。三角駅前の振興と西港の整備については三角港の活性化なくしては考えられない。そのためには三角島原フェリー航路を再開する必要がある。今後



賑わいを見せた当時の三角島原間のカーフェリー(三角港)